

三遠南信の歩み

三遠南信の歩み

三遠南信地域連携ビジョン推進会議 SENA

1

- 三遠南信地域の潜在力
- サミットへ至る道のり
- サミットの歴史
- 地域別の広域行政の現況
- 広域連携の成果
- 三遠南信の未来への歩み

2

三遠南信地域の潜在力



自然



産業



都道府県別の製造業出荷額

順位	都道府県	出荷額(億円)
1位	愛知県	3,821,082,554
2位	神奈川県	1,724,668,311
3位	静岡県	1,579,310,901
4位	大阪府	1,571,310,772
5位	兵庫県	1,418,378,346
6位	埼玉県	1,285,315,534
7位	千葉県	1,238,052,899
	三遠南信地域	1,201,143,042
8位	茨城県	1,084,575,404

都道府県別の農業産出額

順位	都道府県	産出額(億円)
1位	北海道	10,527
2位	鹿児島県	4,079
3位	千葉県	4,014
4位	茨城県	3,988
5位	宮崎県	3,211
6位	愛知県	3,108
	三遠南信地域	3,096
7位	熊本県	2,984

※H18生産農業所得統計より

H22工業統計表「市区町村編」データより作成

歴史と文化



花祭(東栄町)



荷物を運ぶ中馬

三遠南信地域は、豊川や天竜川の両河川の流域であり、河川を利用した水運が盛んでした。

また、太平洋沿岸で取れた塩は俵に詰められ、馬の背に乗せて内陸へ運ばれました。この地域には、「塩」という命の源を運んだ重要な道が今も残されています。

こうした「塩の道」等を通じて交流が活発に行われ、文化、経済、信仰など様々な分野で、行政の境界を越えた独自の生活文化圏を形成するようになりました。

塩の道が繋ぐ、三遠南信地域の絆

三遠南信サミットへ至る道のり

創成期

- ◆昭和26年
天竜・東三河地域が「国土総合開発法(S25)」
に基づく特定地域に指定
- ◆昭和27年
「天竜・東三河特定地域総合開発計画」の策定



【対象地域】

愛知県(豊橋市、豊川市、南・北設楽郡、八名郡、宝飯郡、渥美郡)
静岡県(浜松市、磐田市、磐田郡、浜名郡、引佐郡、周智郡)
長野県(飯田市、諏訪市、岡谷市、諏訪郡、上・下伊那郡)

5

三遠南信サミットへ至る道のり

- ◆昭和43年～昭和49年
「三遠南信高速道路建設構想(愛知・静岡・長野3県知事会議)」
「天竜奥三河国定公園」の指定に伴う開発計画のひとつとして、
「三遠南信高速道路建設構想」

- ◆昭和44年1月10日
「天竜奥三河国定公園」の指定
面積:25,723ha

- ◆昭和49年
「天竜奥三河地域総合調査報告」
第5回愛知・静岡・長野県知事会議
の合意に基づく調査



6

三遠南信サミットへ至る道のり

活動期

◆昭和60年

「三遠南信トライアングル構想(中部経済連合会)」

「三遠南信トライアングル都市圏形成プロジェクト」

三遠南信自動車道の建設促進
三河港の整備促進とハイテクエリアの形成
浜松地域テクノポリスの建設促進

4全総につながる重要な提言

◆昭和62年6月30日

第4次全国総合開発計画閣議決定

「国土を縦貫し、横断する路線の連携を図り、あるいは国土の主軸から離れた地域の一体化を図る三遠南信自動車道」と記載。

「南北の連携を強めるため、三遠南信自動車道等の具体化を図る」と記載
三遠南信自動車道が「高規格幹線道路網計画へ位置づけ」



7

三遠南信サミットへ至る道のり

◆平成3年12月

「三遠南信地域経済開発懇談会」の設立

浜松、飯田、豊橋の3商工会議所

◆平成3年 ~ [2か年]

「三遠南信地域整備計画」

(国土庁、農林水産省、林野庁、通商産業省、建設省の共同)

◆平成6年1月

「三遠南信地域整備連絡会議」の発足

平成6年2月10日

「三遠南信サミット&シンポジウム'94浜松」の開催

8

三遠南信サミットの歴史

サミット&シンポジウムから「三遠南信サミット」へ

サミット年表

回数	開催日	開催テーマ	開催地
1	H6.2.10	三遠南信地域に今、21世紀の風が吹く *「三遠南信サミット&シンポジウム」として開催	浜松市
2	H6.11.21	交流がつくる三遠南信の未来	豊橋市
3	H7.10.11	次代に向けて動く三遠南信 ～地域を変える交流の創出～	飯田市
4	H8.11.22	三遠南信地域の新たな連携と共生に向けて	浜松市
5	H9.11.17	三遠南信地域の新たな連携 ～循環型社会の構築と新たな活力の創造～	豊橋市
6	H10.10.8	三遠南信の新たなステージをめざして ～交流から参加と連携へ～	飯田市



第1回三遠南信サミット&シンポジウム

関連する出来事

- ◆平成8年7月
「三遠南信地域交流ネットワーク会議」の設立
- ◆平成9年6月
「三遠南信地域経済開発協議会」が発足

サミットでの議論に呼応して、連携の主体となる組織が設立

9

三遠南信サミットの歴史

「三遠南信サミット」の拡大・発展

回数	開催日	開催テーマ	開催地
7	H11.7.23	人が、物が、そして地域が動く *「三遠南信サミット」と名称変更	雄踏町
8	H12.7.26	絆、そして融合 ～三遠南信地域の明日をめざして～	豊橋市
9	H13.11.8	交流新世紀 ～三遠南信地域 ふるさとの共有～	飯田市
10	H14.7.24	快適空間・三遠南信 ～元気な観光・交流の新たな創造～	浜松市
11	H15.10.27	まるごとミュージアム・三遠南信 ～魅力再発見からもてなしのまちづくりへ～	豊橋市
12	H16.11.25	新たな歴史の扉を拓く ～三遠南信からの発信～	飯田市
13	H17.11.4	三遠南信・新たな時代の幕開け ～夢街道いよいよ実現へ～	浜松市

- ◆平成17年11月4日
第13回三遠南信サミット2005 in遠州

住民による議論の場として、初めて住民セッションが開催された。



三遠南信地域経済開発協議会内に「三遠南信自動車道早期開通規成同盟会」を設置。

地域の将来像の共有のため、三遠南信の今後の方向性を明確にした「三遠南信地域連携ビジョン」の策定が提案された。

多様な地域振興の担い手の参加 一体的ビジョンの必要性

10

三遠南信サミットの歴史

三遠南信地域連携ビジョンの合意へ

回数	開催日	開催テーマ	開催地	関連する出来事
14	H18.10.23	三遠南信・圏域の創生をめざして ～つながる 広がる 躍動する～	豊橋市	◆平成18(2006)年10月11日 「三遠南信地域連携ビジョン検討委員会」 を設置。委員会は、市町村、商工会議所 商工会、大学、地域住民の代表で組織。 国・県がオブザーバー。
15	H19.11.14	将来(あす)への展望 ～今、三遠南信地域の新たな協創のとき～	飯田市	

◆平成19(2007)年11月14日
「第15回 三遠南信サミット2007in南信州」において、
「三遠南信地域連携ビジョン」を合意。
共同宣言(現在のサミット宣言)をした。



「三遠南信地域連携ビジョン」の承認(平成20年3月27日)

三遠南信地域連携ビジョン

三遠南信250万流域都市圏の創造

—世界につながる日本の中央回廊—

- 中部圏の中核となる地域基盤の形成
- 持続発展的な産業集積の形成
- 塩の道エコミュージアムの形成
- 中山間地域を活かす流域モデルの形成
- 広域連携による安全・安心な地域の形成

三遠南信サミットの歴史

三遠南信地域連携ビジョン策定以後

回数	開催日	開催テーマ	開催地
16	H21.2.10	三遠南信250万流域都市圏の創造に向けた挑戦	浜松市
17	H21.11.13	日本の県境連携モデルの構築 ～三遠南信地域連携ビジョンの実現に向けて～	豊橋市
18	H22.11.12	地域主権時代における県境地域連携モデルの推進 ～融合に向けた自発的な地域づくりの実践～	飯田市
19	H23.10.24	三遠南信流域都市圏構築への挑戦 ～融合、新たなステージへ～	浜松市
20	H24.10.2	第20回記念サミット 三遠南信の歩みと未来 ～県境連携の先駆けとしての地域創造～	豊橋市

関連する出来事

◆平成20年4月
三遠南信地域連携ビジョン推進会議の事務局を浜松市に設置。豊橋市と飯田市の職員を加え体制を強化。



◆平成24年9月
新・連携組織検討委員会開催

◆平成23年10月24日 サミット宣言より
「三遠南信地域連携ビジョン推進会議の後継となる新・連携組織は、現在と同様に地方公共団体と経済団体との官民連携の組織とし、今後の広域連合設置に向けては、専門委員会において検討を進めます。」

地域別の広域行政の現況

東三河地域

- ・東三河広域協議会が、東三河地域の課題解決に向けて広域連携の取り組みを進めている。
- ・東三河地域の県機関が一体となって東三河振興に取り組むネットワーク型の推進体制として、東三河県庁が位置づけられている。



遠州地域

- ・平成23年4月に設置された遠州広域行政推進会議において、東日本大震災以後の防災事業や自治体クラウドの共同研究を行うなど、協議・検討を行っている。

南信州地域

- ・南信州広域連合が、市町村事務の共同処理、基金果実を財源とした調査・研究事業などに取り組んでいる。
- ・飯田市と周辺町村が一对一の協定を締結し、定住自立圏形成への取り組みが進められている。



広域連携の成果

①三遠南信地域社会雇用創造事業 (内閣府事業)

1. 社会起業インキュベーション事業

社会的企業の創造・事業化を目指す方を募集。
起業研修講座の開催や起業アドバイザーの紹介などを支援。
起業した場合には、「起業支援金(上限220万円)」を提供。



2. 社会的企業人材創出・インターンシップ事業

社会的企業を支える人材の育成と就業の拡大を目指し、社会的企業分野に関心を持つ方々を研修生として募集。インターンシップ研修を実施。



②三遠南信地域における官民連携主体による地域づくり推進事業 (国土交通省委託事業)

SENAと高等教育機関、NPO法人等社会的企業との連携・協働により、「三遠南信地域連携ビジョン」を踏まえ、次世代社会基盤の創造にかかる人材の育成、起業支援の持続的地域戦略を構築する。

15

広域連携の成果

③三遠南信自動車道等の建設促進

提案活動の状況

○三遠南信自動車道
平成24年3月4日開通
鳳来峡IC－浜松いなさ北IC間

○新東名高速道路
平成24年4月14日開通
御殿場JCT－浜松いなさJCT間

- ①三遠南信道路建設促進期成同盟会
【構成】県、市町村
- ②三遠南信自動車道早期開通期成同盟会
【構成】商工会議所・商工会・11JA
- ③三遠南信、浜松三ヶ日・豊橋道路建設促進議員協議会
【構成】東三河、遠州及び南信州の市町村議会
- ④3市提言
・豊橋市長、飯田市長、浜松市長

④浜松・東三河ライフフォトニクスイノベーション 【地域イノベーション戦略推進地域】 H23.8.1採択

最先端の光・電子技術を基盤として、「輸送機器用次世代技術産業」「新農業」「健康医療産業」「光エネルギー産業」の新産業4分野の基幹産業化を図ることにより、より良いQOL(Quality of Life)を志向する安全・安心・快適で持続的に成長可能な社会を実現する。
(浜松・東三河地域)



16

広域連携の成果

⑤第6回ビジネスマッチングフェア inHamamatsu2012

- ・中小企業にビジネスマッチングの場を提供。
※ 遠州地域以外からも参加。
- ・平成24年7月24日～25日
- ・アクトシティ浜松 展示イベントホール

第6回ビジネスマッチングフェア
inHamamatsu2012



⑥第5回三遠南信（8信金）しんきんサミット

- ・平成24年9月15日（土）午前11時～午後4時
- ・会場：ホテル日航豊橋 ホリデー・ホール

- ★しんきん物産展～つなぐ元気 三遠南信の力～
- ★しんきんシンポジウム



飯田信用金庫
浜松信用金庫
磐田信用金庫
掛川信用金庫
遠州信用金庫
豊橋信用金庫
豊川信用金庫
蒲郡信用金庫

⑦浜松市消防ヘリコプターの広域運用

- ・平成22年5月運用開始（浜松市域内）
- ・災害救助や遠距離の救急搬送
- ・浜松市と隣接市が航空消防に関する応援協定を締結（平成22年7月施行）



17

広域連携の成果

⑧第18回三遠南信ふるさと歌舞伎交流湖西大会

- ・平成23年11月27日、湖西市民会館
- ・湖西歌舞伎保存会、浦川歌舞伎保存会、
豊橋素人歌舞伎保存会、大鹿歌舞伎保存会の共演



⑨三遠南信交流展

「ミュージアム・サミット ー美の競演ー」

- 平成21年10月10日～11月15日、豊橋市美術博物館
- 平成22年9月11日～10月11日、飯田市美術博物館
- 平成24年2月24日～3月25日、浜松市美術博物館
秋野不矩美術館



⑩峠の国盗り綱引き合戦

- ・浜松市水窪地区と飯田市南信濃地区の交流イベント
- ・場所：兵越峠



18

三遠南信の未来への歩み

各分科会での議論へ



県境連携を促進する地域基盤整備
の状況と展望



地域産業の持続的発展を目指した
新産業創造と人材の育成



ご当地グルメを通じた
三遠南信地域ファンづくり



中山間地域の生活環境向上に繋がる、
人・ものの交流促進



19

第20回記念サミット

三遠南信の歩みと未来

～県境連携の先駆けとしての地域創造～

20